様式１

一 般 競 争 入 札 参 加 申 請 書

令和　年　月　日

長野県下高井農林高等学校長　様

申込人

住　　　所

商号又は名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　印

（　代理人氏名　　　　　　　　　　　　　　印　）

下記のとおり一般競争入札に参加したいので、申請に要する資料を添えて申請します。

記

１　工事名　　下高井農林高等学校　特別教室棟外壁等改修工事

２　工事箇所　　下高井郡木島平村大字穂高

３　入札担当者

1. 電話番号
2. ＦＡＸ番号

1. 電子メールアドレス

1. 担当者名

４　添付書類

1. 本工事に係る令和７年５月27日付け公告４に掲げる資格を有することを証する書類
2. 経営事項審査結果通知書
3. 代理人が入札を行う場合で委任状が必要であれば、委任状（様式２）

様式２

委 任 状

令和　年　月　日

長野県下高井農林高等学校長　様

委任者

住　　　所

商号又は名称

代表者氏名

印

下記のとおり権限を委任します。

記

１　工事名　　下高井農林高等学校　特別教室棟外壁等改修工事

２　工事箇所　　下高井郡木島平村大字穂高

３　委任事項　　１の工事に関する入札及び見積に関する一切の権限

４　受任者（代理人）

(1) 住　　　　　所

(2) 氏名及び使用印　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

様式３

入 札 書（第　　回）

令和　年　月　日

長野県下高井農林高等学校長　様

住　　　所

商号又は名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　印

（　代理人氏名　　　　　　　　　　　　　　印　）

縦覧に供せられた建設工事請負契約書（案）、設計図書及び入札心得並びに現場を熟覧し、承諾した上で下記のとおり入札します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 | 下高井農林高等学校　特別教室棟外壁等改修工事 |
| 工事箇所 | 下高井郡木島平村大字穂高 |
| 入札金額 | 金　　　　　　　　　　　　　円 |
| 備考 |  |

上記の金額は、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を記載すること。

様式４

見 積 書（第　　回）

令和　年　月　日

長野県下高井農林高等学校長　様

住　　　所

商号又は名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　印

（　代理人氏名　　　　　　　　　　　　　　印　）

縦覧に供せられた建設工事請負契約書（案）、設計図書及び入札心得並びに現場を熟覧し、承諾した上で下記のとおり見積します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 | 下高井農林高等学校　特別教室棟外壁等改修工事 |
| 工事箇所 | 下高井郡木島平村大字穂高 |
| 見積金額 | 金　　　　　　　　　　　　　円 |
| 備考 |  |

上記の金額は、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を記載すること。

様式５

質　問　書

提出日：令和　年　月　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 発注機関名 | 下高井農林高等学校長 | | 公告日 | 令和７年５月27日 |
| 発 注 件 名 | 下高井農林高等学校　特別教室棟外壁等改修工事 | | | |
| 履行箇所名 | 下高井郡木島平村大字穂高 | | | |
| 質問書提出者 | 所　在　地 |  | | |
| 商号又は名称 | ※公表にあたっては非公表とすること。 | | |
| 電　　　　話 |  | | |
| 担当者　所属・氏名 |  | | |
| 質問内容 |  | | | |

回答日：令和　年　月　日

|  |  |
| --- | --- |
| 回　　　　答 |  |

誓　　約　　書

令和　　年　　月　　日

長野県下高井農林高等学校長　様

住　　所（所在地）

商　号又は名　称

代表者　職　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

下高井農林高等学校　特別教室棟外壁等改修工事に係る入札参加資格の審査申請にあたり、下記のとおり誓約します。

記

１ 現在及び今後契約終了後まで次のいずれにも該当しないこと。

（１）地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の４第１項又は財務規則（昭和42年長野県規則第２号）第120条第１項の規定により入札に参加することができないとされた者。

（２）長野県暴力団排除条例（平成23年長野県条例第21号）第２条第２号に規定する暴力団員又は同条例第６条第１項に規定する暴力団関係者。

２　競争入札への参加及び契約に係る業務の遂行にあたり、暴力団員又は暴力団関係者から不当な要求を受けたときは、遅滞なく発注者に報告するとともに、所轄の警察署に届け出ること。

３　この誓約が虚偽であったことが判明した場合、又はこの誓約に反した場合は当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てないこと。

４　貴職から求めがあれば、当方の役員等名簿（生年月日を含む）を提出し、これらの書類から確認できる個人情報を貴職が警察に提供することに同意すること。